

図書館だより



発行 滝上町図書館
電話 0158-29-3735

今月の絵柄：「タバサからの贈り物」エルソン・絵（PHP研究所）

こんなこともできる！ 図書館



図書館は本を借りるだけ：そうお思いの方はいらつしやいませんか。それはとても悲しいことです。きつと図書館のつかい方をお知らせしなかつた職員がいけません。その反省を踏まえ、今月は図書館の可能性についてお知らせします。

○読みたい本が滝上にない

①まずは道立図書館の本を探します（私たちもれっきとした道民！利用しない手はありません。）道立図書館にない場合は、道立図書館にリクエストもできます。通常3日～1週間程度で図書館に届きます。

②道立図書館にも近隣の図書館にもない：そんなときには天下の国立国会図書館の資料を借りましょう。（国立国会図書館の本は貸出不可です：図書館の閲覧コーナーで読みましょう。）

○研究してる資料の複写がほしい

大学の研究資料でも、雑誌や地方新聞の記事でも全国に広がる図書館ネットワークを使えば、取り寄せることができます。（郵送料・コピー代金はお客様負担。）

なにか調べたいことがあれば、専門機関に行く前に図書館で情報収集がおすすめです。

絵本の講座



☆日時 3月23日（金）午前10時
☆場所 滝上町図書館
児童書コーナー

☆講師 堀川 真さん（絵本作家）

身近な素材でちよちよいと作れて赤ちゃんと遊べるおもちゃづくりと「堀川さんちの絵本事情」。絵本作家が育児をすると絵本ってどんな感じで子育てに活躍するのでしょうか。興味のあるところですよ。

また、当日はおかあさん対抗トントン紙相撲たきのうえ場所も開催します！いつもより大きな紙相撲でお子さんと一緒にメラメラ真剣勝負をしましょう。

*当日は、子育て支援室から送迎バスが出ます。お友達と参加したいな、という方はぜひご利用ください。バスは午前9時45分出発です。詳しくは図書館まで。

図書館利用案内

<おやすみ>
月曜日・祝日
年末年始

<開館時間>
10:00～18:00

*開館時間外に本を返す場合は、入り口の返却ポストか事務所横の返却口にお返しください。



新刊案内

(小説ほか)

☆隠密
☆秘闘
☆刃傷

☆JOJO'S BIZARRE ADVENTURE OVER

HEAVEN

☆だれかの木琴
☆かなたの子
☆帰らざる街、小樽よ
☆緑の毒
☆ご隠居忍法 刺客百鬼
☆ちっぽけ村に、ねこ10ぴきと。
～絵本作家の森ぐらし～

(その他)

上田秀人 ☆腰椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症
上田秀人 正しい治療法がわかる本 近藤泰児ほか
上田秀人 ☆手ぬいで作るふんわりシュシュ
高橋恵美子
西尾維新 ☆ふくよかサイズのきれい服 芹沢泰仁
井上荒野 ☆ガレット&クレープ 三宅郁美
角田光代 ☆生ドーナツと焼ドーナツ Sachi
西村京太郎 ☆ウケる! かんたんマジック&手品上口龍生
桐生夏生 ☆ハムスターの救急箱 大野瑞絵
高橋義夫 ☆バスケットフォーメーション BOOK
どいかや ☆知っておきたい相続&税金 石原豊昭ほか

ふれあいひろば編集委員が贈る

読書三得

今週の
二人の野球人!



『田中将大 ヒーローのすべて』

黒田伸(北海道新聞社)

さて、この本は3つの視点から描かれています。これがおもしろい。1つは新聞記者として、2つ目はスポーツライターとして、最後の1つは「いちファン」としての視点です。著者の黒田さん、相当な田中君ファンなのが分かります。

この3つの視点が、田中君の呼称で見事に使い分けられているのです。1つめでは「田中」「田中将大」、2つめでは「将大」と呼びます。最後の視点では「マー君」とあえて表記しています。全体を通じてどういう視点で描かれているのか、

冒頭の文章が語っています。「札幌・田山球場の 阪神・甲子園球場の 仙台・宮城球場の 世代から新世代のヒーローになった そんなマー君の物語」

ちよっと残念なのは、おそらくもつとも彼に影響を与えたであろう、駒苦の香田さんのインタビューがなかったこと、2006年秋の国体のエピソードがなかったことでしょうか。それ以外はもう、高校野球ファン、田中君ファンはきつと幸せになれる本です。

『佑樹』

斎藤寿孝・しづ子(小学館)

2006年夏、高校野球ファンのみならず、日本中の人々を魅了した早実の斎藤佑樹投手。本書は、斎藤選手の両親が息子の誕生から現在までを振り返りつつ振り返りつつ、斎藤家の子育てを語るものです。

「普通の高校生」だった息子が、甲子園での16日間を終えたら「時の人」になっていた：その影響は当然のごとく家族にも及び、両親は質問攻めにあいます。「どうしたらあんな息子に育つのか」

それに答えるというおこがましいことはできないけれど、息子を応援して下さる方へせめてものお礼のつもりで、と綴った本書。「特別なことなど何もしてない」とありますが、本書を読めば家庭内での細やかな働きかけとゆるぎない教育方針が今の彼を作ったと実感できます。秘蔵写真満載!

(A・N)